

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて当社は3月に①固定資産の譲渡にともなう業績予想の修正、②配当予想の修正、③平成19年度事業計画の概要を発表いたしました。平成18年度下期では、上期の大幅な赤字から脱却し、経常利益段階で黒字転換の見込みとなっております。また新年度におきましては、さらなる収益体質の構築と安定配当の維持継続を図るとともに、将来を見据えた事業拡大に向けての戦略的投資に注力してまいります。引き続きご支援賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1 報告

業績予想の修正

平成19年3月期の連結業績予想および個別業績予想を右図のとおり修正いたします。

第3四半期単独では経常利益黒字転換と回復基調ですが、第4四半期におけるカプセル受託の期ズレ、ヘルスケア事業の低採算商品の販売見直しなどのため、売上高は連結・個別とも6億円の減少見込です。また下期単独の経常利益は黒字ですが、上期の大幅な赤字が影響し、通期では赤字となる見込です。特別利益は固定資産の譲渡による売却益87億円を計上。特別損失は機械設備の除却・在庫処分などの構造改革損9.3億円、固定資産およびリース物件の減損損失22.5億円など合計32億円を計上します。控除は法人税など概算16億円を見込んでおり、当期純利益を連結3,180百万円、個別3,120百万円に修正いたします。(3/13公表)

平成19年3月期業績予想数値の修正<連結>(H18年4月1日~H19年3月1日)(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	8,700	△730	△760
今回発表予想(B)	8,100	△730	3,180
増減額(B)－(A)	△600	0	3,940
増減率(%)	△6.9%	——	——
ご参考 前期実績(平成18年3月期)	9,812	△988	△189

平成19年3月期業績予想数値の修正<単独>(H18年4月1日~H19年3月1日)(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	8,300	△780	△790
今回発表予想(B)	7,700	△780	3,120
増減額(B)－(A)	△600	0	3,910
増減率(%)	△7.2%	——	——
ご参考 前期実績(平成18年3月期)	9,477	△1,035	△199

平成19年3月期(第70期)配当予想の修正に関するお知らせ・平成19年事業計画の概要

平成19年3月13日開催の臨時取締役会において、配当予想を、1株当たり2.5円とすることを決議いたしました。平成19年3月期は約90億円の特別利益が見込まれることから、前回(平成18年11月17日)発表でゼロとしておりました配当予想を、修正いたしました。

通常の営業活動から生じる経常利益に関しましては、上期の大幅な赤字をカバーしきれず、通期でも赤字となる見込みですが、下期単独では宣伝・販促の効率化やコスト削減などの施策が効を奏し、上期比848百万円が改善され約59百万円の黒字を計上できる見通しです。

数値目標<連結>

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
18年度業績予想(A)	8,100	△730	3,180
19年度業績目標(B)	8,500	250	130
増減額(B)－(A)	400	980	△3,050
増減率(%)	4.9%	——	——

数値目標<単独>

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
18年度業績予想(A)	7,700	△780	3,120
19年度業績目標(B)	8,100	200	100
増減額(B)－(A)	400	980	△3,020
増減率(%)	5.2%	——	——

※上記予想は、本資料提出日現在で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により上記予想と異なる場合があります。

事業方針

- 1 安定した収益体質の構築に向け、経常利益黒字転換を目指します。
- 2 経常利益連結250百万円、単独200百万円を最低目標とし、さらなる上方修正を指向します。それにより、安定配当を維持継続する方針です。
- 3 本社工場・研究所の売却による資金を活用し、将来を見据えた事業拡大への戦略的投資を実施します。

◆重点施策のひとつとして開発戦略をご案内いたします。

▶ヘルスケア事業

メタボリックシンドロームに対応する「特定保健用食品(トクホ)」の導入を積極的に進めます。また、ラクトフェリン、

ビフィズス菌産生多糖、甘茶、アスタキサンチン、カンカの5素材について、早急に商品化あるいは改良に取り組んでまいります。

▶カプセル受託事業

神戸大学と共同出願した特許に基づく経口腸チフスワクチンの製品化をはじめ、医療用および一般医薬品開発を継続して推進してまいります。当社カプセルによる腸溶性や速溶性、あるいは微小製剤や二重カプセル製剤などのメリットを生かした開発は順調に進展しており、来年度には1アイテムが製品化に至る見込みです。またカプセルの皮膜開発についても重点を置いて推進しており、一般食品はもちろん非食品分野への拡大展開も図ってまいります。(3/13・3/28公表)

2 新製品のご案内

2006年11月から2007年2月の間に、新たに発売された製品をご案内いたします。

<通信販売ルートの新製品>

たっこ  
田子の越冬黒にんにく



無添加でじっくり  
醗酵熟成

にんにくは厳選し田子町産「福地ホワイト六片」だけを使用。戻り臭が軽く胃にもやさしいため飲み続けやすい小粒タイプのカプセルです。

内容量:60粒入  
販売価格 ¥1,680



仁丹の  
コレステロールファイバー



おなかの中と周りを  
スキット!

摂り過ぎたコレステロールの吸収を抑え、おなかの調子を整える、食物繊維の豊富なサイリウム種皮が原材料。特定保健用食品です。

内容量:30本入  
販売価格 ¥3,780

<全国のドラッグストア・薬局販売ルートの新製品>

オラクル ウルトラミント



眠気スッキリ!

噛むとシャープな強力ミントの刺激がお口に広がり、眠気スッキリ! 会議中・ドライブ中・昼食後の眠気等におすすめ。

内容量:24粒入  
希望小売価格 ¥210



仁丹電子体温計  
MT1611 ビピット正確

簡単便利に使える体温計

正確に測れる実測式を採用しました。10gと軽量でコンパクト。前回値メモリー機能付き。

希望小売価格 ¥1,344